

集団救急訓練を実施しました

近年、全国各地で多数傷病者が発生する事故や事件が発生しており、当管内においても例外ではなく、その発生を懸念しています。

今回は観光バスとトラックの正面衝突という多数傷病者が予想される事故の想定で訓練を行いました。車両の中に取り残されている傷病者が複数人いることに加え、事故を目撃していた人や見物人等の当事者以外の人も複数人おり、現場が大変混乱している中で消防隊は現場の安全、傷病者の救出・観察（※トリアージ）、救急搬送の手配等を迅速に行わなくてはならないため非常に難しい訓練となりました。

※トリアージとは、多数の傷病者が同時に発生した災害時に、傷病者の緊急度や重症度に応じて適切な処置や搬送を行うために、傷病者に治療優先順位を決めることを言います。

今後も迅速確実に活動を行えるよう訓練に励みます。





年末年始は何かと忙しくなり、気が焦る時もあると思いますが、時間と心に余裕を持って事故等を起こさないようにお過ごし下さい。